

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

あべともこニュース

毎月勤労統計「違法」調査はアベノミクス偽装！

◆毎月勤労統計調査で行われた操作

アベノミクスの目玉だった「賃金上昇」には操作と隠ぺいによるウソがあったことが判明しました。

毎月勤労統計調査は統計法に基づいて、給与や労働時間を調べて、雇用保険や労災保険の算定根拠にも使われる国の大切な基幹統計です。

厚生大臣が調査のやり方を総務大臣に申請し、総務大臣が統計委員会に意見を聞いて承認をするチェック機能が定められています。

ところが厚生省は東京都の調査に関し次の2つの操作を総務大臣や統計委員会に申請せず隠していました
①全数調査のはずが2004年からは500人以上の事業所は3分の1抽出調査、②2018年からは全数調査に近づける操作。この密かな操作は国全体を揺るがしています。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川12区（藤沢市・寒川町）
当選7回、東京大学医学部卒業、
小児科医、あべともこどもクリニック（湘南台）理事長
現在、厚生委員会・原子力問題調査特別委員会筆頭理事



https://twitter.com/abe_tomoko



<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ 検索

◆賃金上昇の嘘！800億円追加給付

最大の問題は名目賃金の上昇を根拠にした秋の10%消費税です。昨年夏には「名目賃金21年ぶり上昇率3・6%」（朝日新聞18年8月7日）と宣伝され増税が打ち出されました。しかし、今回の不正発覚で統計処理が見直され、昨年の名目賃金は軒並み下方修正されました。これは「アベノミクス偽装」でした。

既に実害も出ています。給与が高い東京の事業所が少なく抽出されたため、約2千万人の失業給付、労災給付、育児や介護など休業補償も計約800億円も少なく給付されてきました。自分も該当するのではないかと気になる方は、以下の問合せ窓口★にお問合せください。

◆監察委員会の第三者調査も嘘だった

1月22日には、厚生大臣が職員22名の減給など処分を発表して幕引きを狙いました。同日、大臣の下に設置された「毎月勤労統計調査等に関する特別監査委員会」が調査結果を発表しました。しかし、なぜ①②の操作が行われたかの肝心な説明がありません。

★厚生省が設置した追加給付のための問い合わせ専用ダイヤル

- 雇用保険 0120-952-807
- 事業主向け助成金も 0120-952-807
- 労災保険 0120-952-824
- 船員保険 0120-843-547

24日の衆院厚生労働委では、第三者委員会と称しながら、実際には厚生省職員が職員をヒアリングしたお手盛り調査だったことも判明。さらなる追及が必要です。

あべともこと共に歩む会後援会入会のご案内及びボランティアスタッフ募集中！

特定の企業や団体などに依存しないあべともこの活動は、後援会の年会費やカンパによって支えられています。あべともこの活動にご支援頂ける方は、お気軽に事務所にお問い合わせください。

立憲民主党神奈川県連
〒231-0012
横浜市中区相生町 4-69-4F
TEL 045-228-8591
FAX 045-228-8592